【添付資料】

2013 年 4 月 1 日

2013 年度 YKK AP株式会社 入社式

代表取締役社長 堀 秀充 式辞（要旨）

新入社員のみなさん、きびしい就職の関門をみごとに突破され、本日ここに皆さんを迎えることができ、心より「歓迎」いたします。YKK グループでは入社式で「入社しておめでとう」とは言いません。わが社では「3年一人前」という方針で人材育成を行っています。入社して3年経って、みなさんが「YKK AP に入って良かった」とお互いに思えたときに、心から「おめでとう」と言いたいと思います。

今日からみなさんは学生から社会人として歩みだすわけですが、まずは、社会人として三つのことに慣れてください。一つ目は「働くことに慣れること」です。会社で働くということは、規則正しい生活をし、幅広い年代の人たちと付き合いをすることです。二つ目は「会社に慣れること」です。会社の中には様々な人が働いていますが、挨拶をする、約束を守るなど、人間関係を深めることで会社に慣れていってほしいと思います。三つ目にお願いしたいことは、「仕事に慣れること」です。仕事の目的を理解し、いつまでにどのようなプロセスで結果を出すか、ということを自分で組み立てて実行していくことです。新入社員は何でも聞いて良い権利を持っています。誰にでも何でも相談してください。

日本の製造業は厳しい事業環境におかれていますが、どのような環境下でもメーカーである以上、商品が重要と考えています。私が目指す会社像は「生活者視点でのメーカーに徹する」というものです。営業・開発・製造・管理、すべてのファンクションが生活者視点で、お客様に喜んでいただける商品、魅力ある商品、感動される商品を提供していきたいと思います。

社会は省エネ・節電に向かっています。そのためには窓の役割が重要で、窓の高機能化が求められています。特に、新築ではプロユーザーが選んでいた窓もリフォームでは生活者が選ぶ時代になっています。YKK AP の強みである商品力がますます重要になります。

我々は4年に一度中期経営計画を作成しています。みなさんが入社した 2013 年度が第4次中期経営計画の初年度です。事業方針として、「商品力・提案力による AP 事業の持続的成長」を掲げています。AP 事業の売り上げは 2012 年度の 3,450 億円から 2016 年度には 4,000 億円を目標に掲げています。同じく中期経営計画のテーマとして、海外 AP 事業の拡大を掲げています。現在、ファスニング事業は 71 ヶ国地域で展開しています。AP 事業は海外 9 か国／地域での展開となりますが、AP 事業においても、商品力に根差した海外での勝ちパターンが出来ています。その地域の建築に合わせた商品展開により高い評価をいただいています。AP 事業の海外出向員は 120 名ですが、若いみなさんにもどんどん海外で活躍していってほしいと思っています。

YKK には、「善の巡環」、他人の利益を図らずして自らの繁栄はないという精神があります。我々はこの精神を礎にしながら、海外展開を進めてきたいと考えています。

最後に YKK グループは 60 歳から 65 歳への定年延長を行っていますが、みなさんは自分自身に付加価値を付けることを考え、日々勉強と努力を続け、成長し続けてほしいと思います。焦る必要はありません。一緒にがんばりましょう。

以 上

＜ 報道関係者からのお問い合わせ先 ＞
ＹＫＫ ＡＰ株式会社 広報室
ＴＥＬ：03-3864-2321 ＦＡＸ：03-3864-2290
E-mail：k_ykkap@ykkap.co.jp